

7月1日からの大雨について（第2報）

1 厚生労働省における対応

- (1) 7/3 13:25 厚生労働省災害情報連絡室設置
7/3 17:00 厚生労働省災害対策本部設置

2 医療関係

- (1) 医療関係全般
EMIS を用いて各地の被害状況情報収集中。
- (2) EMIS の運用状況（7月3日17時00分）
7/3 静岡県 13:20 EMIS 災害モードに切り替え。
- (3) 医療施設の被害状況（7月3日17時00分）
EMIS による確認とともに、静岡県庁に照会し、現時点で被害報告無し。
引き続き情報収集に努める。
- (4) DMAT 活動状況（7月3日17時00分）
静岡県庁に照会し、6隊のDMATが活動中。
（静岡県庁3隊、熱海保健所2隊、国際医療福祉大学熱海病院1隊）
- (5) DPAT 活動状況（7月3日17時00分）
DPAT 調整本部を設置。

3 生活衛生・食品安全関係

- (1) 水道の被害状況
- ① 断水の状況
- ・静岡県熱海市伊豆山地区にて、配水池の水位が低下中（漏水が原因と
思われる）。今後の断水の可能性を考慮し、応急給水体制を準備中。
- ・引き続き情報収集に努める。

4 社会福祉施設等関係

(1) 高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(4) その他

各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨・暴風等の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集体制の確保や停電時の支援体制の確認とともに、速やかな被害状況の把握と情報提供を依頼。併せて、都道府県等を通じて、社会福祉施設等の管理者に対し、気象・防災情報やハザードマップに留意しつつ、早期避難など必要な対策をとるよう注意喚起を依頼(7/1)。

5 保健・衛生関係

(1) 人工透析

各都道府県に対し、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるように注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した(7/1)。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した(7/1)。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(2) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請(7/1)。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼(7/1)。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

以上